

スーパーグローバル大学創成支援事業 中間評価結果

大 学 名	創価大学
整理番号	B20
構 想 名	人間教育の世界的拠点の構築 -平和と持続可能な繁栄を先導する「世界市民」教育プログラム-

◇スーパーグローバル大学創成支援プログラム委員会における評価

(総括評価) S	優れた取組状況であり、事業目的の達成が見込まれる。
<p>(コメント)</p> <p>本構想は、「人間教育の世界的拠点の構築-平和と持続可能な繁栄を先導する「世界市民」教育プログラム-」という題目に基づき、大学経営陣からのトップダウンと経済学部をはじめとする部局からのボトムアップによる相互の機能により、国際平和学研究科の新設やアフリカ諸大学との交流拡大など、ユニークかつ大学の特性を活かした取組を実施している。</p> <p>英語のみで卒業可能なEnglish Trackコースの実施や先導する経済学部の取組が他学部にもポジティブな影響を与えるとともに、全学的な取組へと広がったことが、設定された多くの数値目標を超える成果へと繋がっているものと評価する。</p> <p>また、留学支援体制の充実や国際寮の整備など、他大学に先駆けて手本となるべき施策により、学生の良い相互作用が生み出されている。管理職に外国人を登用し、国際化を強力に進めている点も評価出来る。</p> <p>大学全体での情報共有が行われ、総じて目標に向かって全学的な改善が成されている。計画された多様な取組を実質的に進めた結果として、多くの項目で数値目標を達成しており、本構想に対して全学を挙げて真摯に向き合っていることが窺える。</p> <p>今後、グローバル・コア・センターと各学部がどのような連携効果を発揮していくのかについては、他大学へのロールモデル的な役割を担うことにもなるものと期待が持てる。情報共有と確実な学習成果を挙げるための真摯な教育や改善のための努力、またそれらを実現するための教職協働による大学運営が優れた成果へと繋がっている点は高く評価出来る。本構想の更なる展開を期待する。</p>	